

事業所名

北但広域療育センター
児童発達支援センター「すまいる」

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

1日

法人（事業所）理念	1、利用者の人権を尊重して、利用者が全人的に生かされることを目指して支援します。 2、ICFの障害観点に立って、生活、環境をも考慮した質の高いサービスの提供を目指します。 3、北但馬の療育の中核として、職員の専門性の向上を図り、地域（教育、医療、福祉、家庭）との連携体制の構築を図ります。 4、キリスト教精神を持って、日々、利用者と接します。					
支援方針	♡一人ひとりの個性に合った支援をします。 ♡「わかった」「できた」「たのしい」につながる支援をします。 ♡家庭・園・医療・福祉と連携を取りながら、ご家族の思いに寄り添い安心した生活ができるように支援をします。					
営業時間	9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時には、視診・検温を行い、健康状態を把握したうえで療育を開始します。（保護者の方にも健康観察シートを記入していただきます） ・スケジュールや手順書を使って、手洗いの習慣が身につくように支援します。 ・排泄面では、ご家庭での様子を聞きながら一人一人に合った支援をします。 ・生活力につながるような遊び（着替え動作につながる動き）や課題（トング、箸、ボタン、洗濯ばさみ、洗濯たみ等）を提供します。 ・刺激の排除や空間を分かりやすくするなど個々の特性に合わせた環境づくりをし、スケジュールを使って活動内容を可視化することで安心して活動に参加できるようにします。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・親子体操、リトミック、リズム体操、ムーブメント、ミュージックケアや感覚遊具を使ってのサーキットなどで運動面や動作の技能の向上ができるような活動を取り入れています。 ・必要に応じて姿勢保持の補助的手段（箱型バケツの使用・体格に合わせた椅子等）を活用し、安定した姿勢で活動に参加できるようにします。 ・＜療士個別＞口のマッサージや体操、吹く遊び等を通して食べる・話すために必要な口腔機能の向上を図ります。 ・＜療士個別＞発達段階に応じた運動を経験することで体力や運動機能の向上を図ります。また、2つの課題を同時に実行する力や力加減の調整などが行いやすくなるように支援します。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・本人にとっての手がかりとなっている手段を見つけ、そこからアプローチすることで「わかった」「できた」が増え、自信が持てるように支援します。 ・個々に合わせた課題では、手先の巧緻性を高めたり、色・形・数・文字・大小・長短など色々な概念や手順の理解につながるようにします。 ・構造化（物理的・空間・時間的・視覚的）を行い、いつ・どこで・だれと・どれだけするかなどを本人に分かりやすく伝え、望ましい行動や対応の仕方を知らせていきます。 ・＜療士個別＞さまざまな遊びを通して、新たな気づきを得られるような活動の機会を提供します。自身で考え、状況に応じた行動調整ができるように支援します。 				
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢や個々の発達状況を踏まえて要求を引き出し、自分の思い（要求・拒否・援助要請）を伝える方法を知らせます。そのような経験を積み重ね、友達とのやり取りの仕方を学ぶことで、コミュニケーション力が育つよう支援します。 ・＜療士個別＞遊びや課題を通して、発話を促し、コミュニケーションを楽しめるようにします。 ・＜療士個別＞発達段階に応じて要求など思いの伝達方法を検討します。発音が不明瞭な場合には、発音の練習をして自信をもってお話しができるよう支援します。 				
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で触れ合う機会を設定し、愛着関係を育む活動を設定します。 ・ご本人の思いに寄り添う事で安心感が得られるように支援します。 ・好きな遊びや活動と一緒にすることで対人関係の芽生えを大事に育てていきます。 ・＜療士個別＞活動時間を本人と一緒に決めて取り組むことで、見通しを立てたり、自己決定、時間を守りながら行動する力を身に付けられるように支援します。 ・＜療士個別＞周囲の大人や友達と楽しく関わる経験を通して、協力できる力を身に付け、良好な関係を築けるように支援します。 ・＜療士個別＞自分や相手の気持ちを知り、自分と他者との違いを理解したうえで互いに認め合えるよう一緒に考えます。 				
家族支援	<p>いつでも相談していただけるように下記の機会を設けています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ニーズに応じて相談を受ける（家族支援Ⅰ・Ⅱ） ★すまいる Caféの実施（ペアレントメンターとの相談・座談の場） ・保護者学習会を開催しています。 ★おひさまテラス ★ファンシィ（2か月に1回） ・親子通所で実際に療育を見たり体験してもらう事で子育て支援をします。 ・きょうだい児を含む、ご家族支援を行います。 				移行支援	園や学校への引き継ぎ、放課後等デイサービスへの繋ぎを行いません。 ★豊岡市、香美町、新温泉町それぞれの市町によるサポートファイルを作成し、就学に向けて情報共有を行っています。また、必要に応じて関係機関との会議に参加するなど、ご利用者のライフステージの変わり目を丁寧に繋ぐ事を目指して支援しています。

<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援事業と連携を図り、園や学校での様子も知ることで支援の共有化を図ります。 ・読み聞かせ・散髪・託児・園芸ボランティアの受け入れを行なっています。 ・散髪ボランティアを依頼し、将来的に地域のお店で散髪できることを目指して練習する機会を設けています。 ・教育実習生の受け入れをし、療育の理解を広げていく機会や将来を担う人材育成を目指しています。 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修、外部研修を受け、専門的な知識を習得するとともに、専門講師によるスーパーバイズを受けるなど、資質向上に努めています。
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年に1回、風祭りを開催しています。 ・保護者会、保護者学習会、ペアレントメンターとの相談、座談の場を設けています。 ・毎月、図書読み聞かせの時間があります。 		